当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/	追加型投信/海外/債券/インデックス型				
信託期間		3月9日から2021年10月14日(繰上 F1月18日)までです。				
運用方針	投資信託財産の中長 います。	長期的な成長を目指して運用を行				
	世界物価連動債ファンド 為替ヘッジあり(SMA専用)	下記のマザーファンド受益証券 を主要投資対象とします。				
主要運用対象	世界物価連動債 マザーファンド 為替ヘッジあり	日本を除く世界のインフレ連動 国債 (物価連動国債) を主要投資 対象とします。				
	世界物価連動債ファンド 為替ヘッジあり(SMA専用)	外貨建資産への実質投資割合に は制限を設けません。				
組入制限	世界物価連動債 マザーファンド 為替ヘッジあり	外貨建資産への投資割合には制 限を設けません。				
分配方針	原則として、毎年1月17日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益の分配を行います。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。					

償還金のお知らせ

1万口当たり償還金 11,277円55銭

世界物価連動債ファンド 為替ヘッジあり (SMA専用)

償還報告書(全体版)

第5期(償還日 2021年10月14日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。 さて、当ファンドはこのたび、投資信託約款の規定に 基づき、繰上償還いたしました。ここに謹んで設定以 来の運用状況と償還内容をご報告いたしますととも に、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして厚くお礼 申しあげます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあ げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ https://www.smtam.jp/

- ■口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- ■当償還報告書についてのお問い合わせ フリーダイヤル:0120-668001 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時です。)

【本償還報告書の記載について】

- ・基準(償還)価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

	基	準 価	額	ベンチマ	ーク	倩 券 組 入	债 券 先 物	純資産
决 算 期 	(分配落)	税 込分配金	期 中騰落率		期 中騰落率	债 組 比 率	债 券 物 率	純 資 産 総 額
	円	円	%		%	%	%	百万円
設定日(2017年 3月 9日)	10,000	_	_	10,000	_	_	_	0. 5
第1期(2018年 1月17日)	10, 085	0	0.9	10, 178	1.8	96. 4	_	107
第2期(2019年 1月17日)	9, 892	0	△1.9	10, 032	△1.4	99. 7	_	92
第3期(2020年 1月17日)	10, 470	0	5.8	10, 679	6. 4	99. 7	_	94
第4期(2021年 1月18日)	11,030	0	5. 3	11, 352	6. 3	99. 6	_	94
(償 還 日)	(償還価額)							
第5期(2021年10月14日)	11, 277. 55	_	2. 2	11, 873	4.6	_	_	30

⁽注1)基準価額の騰落率は分配金込みです。

ベンチマークは、ブルームバーグ世界インフレ連動国債インデックス(除く日本、円ヘッジベース)です。

ブルームバーグ世界インフレ連動国債インデックスとは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社が開発、算出、公表を行うインデックスであり、世界の物価連動国債市場のパフォーマンスを表します。「円へッジベース」は、対円の為替へッジを考慮して算出した指数です。Bloomberg®およびブルームバーグ世界インフレ連動国債インデックスは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー、および同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limitedをはじめとする関連会社のサービスマークであり、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

⁽注2)当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

⁽注3)債券先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額と市況の推移

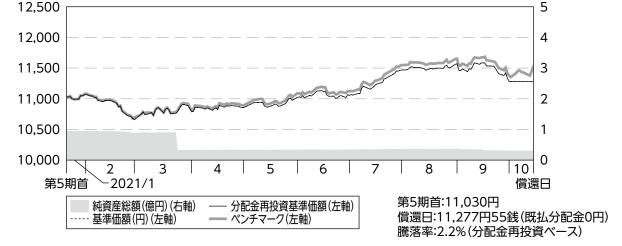
年 月 日	基準	価 額	ベンチ		債 券 組入比率	债券先物
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		騰落率		騰落率	租人比举	比率
(当期首)	円	%		%	%	%
2021年 1月18日	11,030	_	11, 352	_	99. 6	_
1月末	11, 071	0.4	11, 410	0. 5	99. 6	_
2月末	10, 658	△3. 4	11, 006	△3.0	100. 9	_
3月末	10, 795	△2.1	11, 119	△2.0	102.0	_
4月末	10, 856	△1.6	11, 208	△1.3	95. 0	_
5月末	11, 023	△0.1	11, 412	0.5	99. 4	_
6月末	11, 055	0. 2	11, 444	0.8	98. 1	_
7月末	11, 469	4.0	11, 886	4. 7	97. 1	_
8月末	11, 571	4. 9	11, 994	5. 7	98. 1	_
9月末	11, 282	2. 3	11, 710	3. 2	99. 6	_
(償 還 日) 2021年10月14日	(償還価額) 11,277.55	2. 2	11, 873	4. 6	_	_

⁽注1)騰落率は期首比です。

⁽注2)当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

⁽注3)債券先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

基準価額等の推移



- (注1)分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3)分配金再投資基準価額及びベンチマークは、2021年1月18日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。

2021年2月にかけて、リスク選好の動きから主要国の長期金利は概ね上昇(債券価格は下落)推移し、基準価額は下落しました。その後8月上旬にかけて、経済活動の再開や資源価格が上昇したことを背景に期待インフレ率が上昇基調となる中、FRB(米連邦準備理事会)が量的金融緩和の早期縮小に慎重な姿勢を維持したことやECB(欧州中央銀行)が金融緩和姿勢の継続を示したことなどから、主要国の長期金利が低下(債券価格は上昇)し、基準価額は上昇しました。8月中旬から9月にかけては、FRBが量的金融緩和の縮小を開始するとの観測が強まったことや新型コロナウイルスのワクチン接種の拡大によって経済正常化の流れは変わらないといった見方が優勢となったことから、主要国の長期金利が上昇した一方で、期待インフレ率の上昇基調が続いたことから、基準価額は概ねもみ合い推移となりました。10月上旬に、償還対応として、保有するマザーファンド受益証券を全売却したことから、以降は安定推移となりました。

投資環境



外国債券市場では、主要国の長期金利は、2021年3 月下旬にかけて、米財政支出拡大による国債増発懸 念の高まりなどから上昇しました。8月上旬にかけて、 FRBが量的金融緩和の早期縮小に慎重な姿勢を維 持したことなどから、低下しました。8月中旬から9月ま では、FRBが量的金融緩和の縮小を開始するとの観 測が強まったことや新型コロナウイルスのワクチン接 種の拡大によって経済正常化の流れは変わらないと いった見方が優勢となったことから、主要国の長期金 利は上昇しました。

期待インフレ率は、市場のインフレ懸念の高まりや資源価格の上昇などを受けて上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

「世界物価連動債マザーファンド 為替ヘッジあり」の受益証券をほぼ100%組み入れ、ブルームバーグ世界インフレ連動国債インデックス(除く日本、円ヘッジベース)に連動する投資成果を目標として運用しました。2021年10月上旬に、償還対応として、保有するマザーファンド受益証券を全売却しました。

【「世界物価連動債マザーファンド 為替ヘッジあり」の運用経過】

- (1)債券組入比率 期を通じて高位を維持しました。
- (2)ポートフォリオ構成

ベンチマークの通貨構成比率やデュレーション・満期構成等の諸属性を極力反映させることでベンチマークとの連動を目指しました。また、組入外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いました。

当ファンドの組入資産の内容

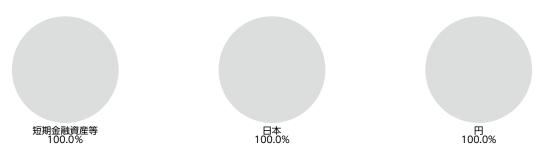
○組入ファンド

償還時における該当事項はありません。

○資産別配分

○国別配分

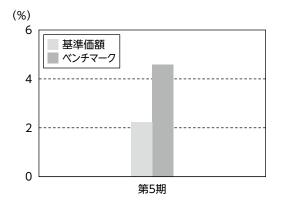
○通貨別配分



(注)比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

| 当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。



基準価額騰落率は、期を通じて概ねベンチマーク騰 落率に連動しました。

ベンチマークとの乖離の主な要因は信託報酬(マイナス要因)、マザーファンドにおける価格評価差要因*(マイナス要因)等です。

※ファンドとベンチマークとで債券の価格評価レートが異なることによる差異です。

分配金

該当事項はありません。

設定以来の運用経過

<第1期>

当期の基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。

設定日から2017年4月中旬にかけて、シリアや北朝鮮を巡る地政学リスクの高まりや欧州政治の不透明感を背景としたリスク回避の動きから、主要国の長期金利は低下(債券価格は上昇)し、基準価額は上昇しました。その後7月中旬にかけては、ECBやBOE(英中央銀行)による量的金融緩和縮小観測の高まりを受けて欧州金利が上昇し、主要国の長期金利に上昇(債券価格は下落)圧力がかかったことから、基準価額はもみ合いながらも下落しました。7月中旬以降は、米税制改革の実現期待や主要国中央銀行による利上げ観測が金利上昇要因となったものの、原油価格の上昇などから期待インフレ率が堅調に推移したことが下支えとなり、基準価額はもみ合いながらも上昇基調で推移しました。

<第2期>

当期の基準価額(分配金再投資ベース)は下落しました。

期初より2018年9月上旬にかけて、主要国の期待インフレ率が安定的に推移する中、米中貿易摩擦やECBの金融緩和縮小観測の動向により、主要国の長期金利がレンジ内推移となったことから、基準価額は概ねもみ合いの展開が続きました。9月中旬以降11月下旬にかけて、基準価額は下落しました。10月上旬にかけて、米中貿易摩擦への過度な警戒感が後退したことや底堅い米国の経済指標に加え、ECBの金融正常化観測の強まりなどを受けて、主要国の長期金利が上昇した後、10月中旬以降は、堅調に推移していた原油価格が一転して下落基調に転じたことで、期待インフレ率が低下推移となったことが要因です。12月上旬には、世界的な景気減速懸念の高まりや米政治の先行き不透明感などを背景にしたリスク回避機運の高まりから、主要国の長期金利が低下し、基準価額の下落幅は縮小しました。その後期末にかけては、基準価額はもみ合いでの推移となりました。

<第3期>

当期の基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。

期初から2019年8月下旬にかけて、世界経済の減速懸念を背景に、主要国の期待インフレ率が概ね低下推移となったものの、長期金利がFRB、BOE、ECBの各中央銀行で金融緩和観測が高まったことから低下し、基準価額は上昇しました。その後期末にかけては、主要国の期待インフレ率が原油価格の上昇などを受けて上昇推移となったものの、長期金利が、米中通商協議の進展期待を背景としたリスク選好姿勢が強まる中、ECBでの大規模金融緩和期待の後退や欧州での財政拡大への懸念などにより、上昇基調で推移したことから、基準価額は下落しました。

<第4期>

当期の基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。

期初から2020年3月上旬にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大により、主要国の長期金利が低下したことから、基準価額は上昇しました。3月中旬には、各国の大型経済対策による国債増発懸念が高まったことやユーロ圏で財政出動機運が急速に高まったことのほか、国債にもリスク資産を現金化する動きが波及したことなどから長期金利が急上昇し、また期待インフレ率が原油価格の大幅下落などから一段と低下したことから、基準価額は大幅に下落しましたが、3月下旬には、世界各国が一斉に金融緩和や資金供給を強めたことで市場の不安心理が和らぎ、主要国の長期金利が低下に転じ、下落幅を縮小しました。4月以降は、世界的に新型コロナウイルス感染再拡大が続く中、新型コロナウイルスのワクチン実用化による景気回復期待を背景にした株高や資源高が続き、長期金利は米国では上昇したもののユーロ圏では低下推移となり、また期待インフレ率が上昇したことから、基準価額は上昇推移となりました。

<第5期>

当期の基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。

2021年2月にかけて、リスク選好の動きから主要国の長期金利は概ね上昇推移し、基準価額は下落しました。その後8月上旬にかけて、経済活動の再開や資源価格が上昇したことを背景に期待インフレ率が上昇基調となる中、FRBが量的金融緩和の早期縮小に慎重な姿勢を維持したことやECBが金融緩和姿勢の継続を示したことなどから、主要国の長期金利が低下し、基準価額は上昇しました。8月中旬から9月にかけては、FRBが量的金融緩和の縮小を開始するとの観測が強まったことや新型コロナウイルスのワクチン接種の拡大によって経済正常化の流れは変わらないといった見方が優勢となったことから、主要国の長期金利が上昇した一方で、期待インフレ率の上昇基調が続いたことから、基準価額は概ねもみ合い推移となりました。10月上旬に、償還対応として、保有するマザーファンド受益証券を全売却したことから、以降は安定推移となりました。

1万口当たりの費用明細

	当	 期	
項目	(2021年1月19日~	2021年10月14日)	項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	39円	0.349%	(a)信託報酬=[期中の平均基準価額]×信託報酬率
			期中の平均基準価額は11,086円です。
			信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。
(投信会社)	(18)	(0.162)	委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価
(販売会社)	(18)	(0.162)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、
((1))	(2)	(1)	購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.024)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料			(b)売買委託手数料= 「期中の売買委託手数料] 「期中の平均受益権口数」 *10,000
(株式)	(-)	(-)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払 う手数料
(オプション証券等)	(-)	(-)	7 于
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	_	_	(c)有価証券取引税= <u>[期中の有価証券取引税]</u> ×10,000 [期中の平均受益権口数]×10,000
(株式)	(-)	(-)	[期中の平均受益権口数] (10,000
(新株予約権証券)	(-)	(-)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関す
(オプション証券等)	(-)	(-)	る税金
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	3	0.031	(d)その他費用= <u>[期中のその他費用]</u> ×10,000
(保管費用)	(3)	(0.027)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保 管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、金銭信託預入に係る手数料等
合計	42	0.380	

⁽注1)期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。 なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

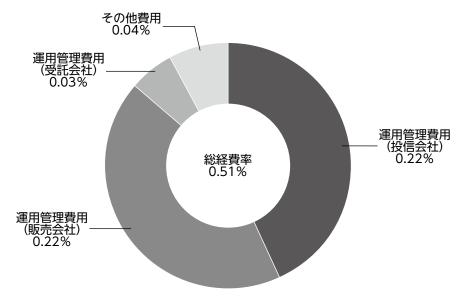
⁽注2)各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

⁽注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報>

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.51%です。



- (注1)各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注3)各比率は、年率換算した値です。
- (注4)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

		当					期	
		設		定		解		約
	П	数	金	額	П	数	金	額
		千口		千円		千口		千円
世界物価連動債マザーファンド 為替ヘッジあり		4, 523		5, 047		89, 494		99, 318

利害関係人*との取引状況等

■利害関係人との取引状況

	31: 31:11	,	- 11	,						
					当		期			
区		分	}	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	BA	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況 D	D/C	
金	銭	信	託	百万円 0.000003	百万円 0.000003	% 100. 0	百万円 0.000003	百万円 0.000003	% 100. 0	
1 -	・ル・	· ㅁ —	- ン	229	0. 129707	0. 1	199	0. 129707	0. 1	

⁽注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<世界物価連動債マザーファンド 為替ヘッジあり>

		当		期			
区 分	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C	
為替先物取引	百万円 137,914	百万円 137, 914	% 100. 0	百万円 121,622	百万円 121,622	% 100. 0	
為替直物取引	1, 174	1, 174	100.0	17, 244	17, 244	100.0	
金 銭 信 託	0.009031	0.009031	100.0	0.009031	0.009031	100.0	
コール・ローン	55, 206	372	0.7	55, 224	372	0.7	

[〈]平均保有割合 0.3%〉

組入資産の明細

償還時における該当事項はありません。

⁽注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

⁽注2) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

[※] 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

投資信託財産の構成

	T石					н			償	還		時
	項					目		評	価	額	比	率
										千円		%
コ	ール	•	口 —	ン	\$,	その	他			30, 421		100.0
投	資	信	託	財	産	総	額		;	30, 421		100.0

資産、負債、元本および償還価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および償還価額の状況

項目		償 還 時 2021年10月14日現在
(A) 資	産	30, 421, 532円
コール・ロー	ン 等	30, 421, 532
(B) 負	債	40, 274
未 払 信 託 幸	银 酬	39, 771
未 払 利	息	70
その他未払	費用	433
(C)純 資 産 総 額	(A-B)	30, 381, 258
元	本	26, 939, 587
償 還 差 益	金	3, 441, 671
(D)受 益 権 総 C	数	26, 939, 587□
1万口当たり償還価額	į (C/D)	11,277円55銭

■損益の状況

— 1≻.ш.∨.	- 17 (7) 0			
項		目		当 期 自 2021年 1月19日 至 2021年10月14日
(A)配	当 等	収	益	△284円
支	払	利	息	△284
(B)有 価	証 券 売	買損	益	819, 399
売	買		益	2, 202, 475
売	買		損	$\triangle 1, 383, 076$
(C)信	託 報	西州	等	△169, 829
(D) 当 期	月 損 益	金(A+B	3+C)	649, 286
(E)前 期	操 越	損 益	金	1, 444, 210
(F)追 加	信託差	損 益	金	1, 348, 175
(配	当 等 村	相 当	額)	(789, 033)
(売	買 損 益	相 当	額)	(559, 142)
償 還	差益	金(D+E	+F)	3, 441, 671

⁽注1)(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は85,880,930円、期中追加設定元本額は5,123,673円、期中一部解約元本額は64,065,016円です。

⁽注2)(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

投資信託財産運用総括表

/会会 40月月	投資信託契約締結日	2017年	3月 9日	投資信託契約	終了時の状況	
信託期間	投資信託契約終了日	2021年1	0月14日	資 産 総 額	30, 421, 532円	
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負 債 総 額	40,274円	
受益権口数	500,000 □	26, 939, 587 □	26, 439, 587 □	純 資 産 総 額	30, 381, 258円	
又盆惟口奴	500, 000 д	20, 939, 367 □	20, 439, 307 □	受益権 口数	26, 939, 587 □	
元本額	500,000円	26, 939, 587円	26, 439, 587円	1万口当たり償還金	11, 277. 55円	
毎計算期を	ドの状況					
計算期	元本額	純 資 産 総 額	基準価額	1万口当たり分配金		
口 异 沏	九 平 領	地 貝 庄 心 识	本 平 仙 領	金額	分 配 率	
第 1 期	107, 005, 848円 107, 912, 316		10,085円	0円	0.0000%	
第 2 期	93, 085, 610 92, 075, 866		9, 892	0	0.0000	
第 3 期	89, 926, 141 94, 155, 635		10, 470	0	0.0000	
第 4 期	85, 880, 930	94, 730, 403	11, 030	0	0.0000	

お知らせ

当ファンドの約款に記載されている指数の名称を変更すべく、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2021年8月24日)

世界物価連動債マザーファンド 為替ヘッジあり

運用報告書

第4期(決算日 2021年1月18日)

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2017年1月31日から無期限です。
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	日本を除く世界のインフレ連動国債(物価連動国債)を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

設定以来の運用実績

	基 準	価 額	ベンチャ	マーク	債 券 組 入	債 券	純資産
決 算 期		期 中騰落率		期 中騰落率	組 入 率	债 先 地 率	純 資 産 総 額
	円	%		%	%	%	百万円
設定日(2017年1月31日)	10,000	_	10,000	_	_	_	1
第1期(2018年1月17日)	10, 043	0.4	10, 149	1. 5	96. 5	_	26, 061
第2期(2019年1月17日)	9, 897	△1.5	10, 003	△1.4	99. 7	_	24, 157
第3期(2020年1月17日)	10, 526	6.4	10, 648	6. 4	99. 7	_	17, 767
第4期(2021年1月18日)	11, 143	5. 9	11, 319	6. 3	99. 6	_	25, 197

⁽注)債券先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

ベンチマークは、ブルームバーグ・バークレイズ世界インフレ連動国債インデックス(除く日本、円ヘッジベース)です。

ブルームバーグ・バークレイズ世界インフレ連動国債インデックスとは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)が開発、算出、公表をおこなうインデックスであり、世界の物価連動国債市場のパフォーマンスをあらわします。「円ヘッジベース」は、対円の為替ヘッジを考慮して算出した指数です。

ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標及びサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標及びサービスマークです。ブルームバーグまたはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当期中の基準価額と市況の推移

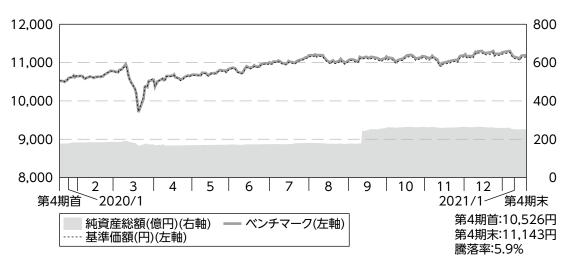
年 月 日	基準	価 額	ベンチ		債 券 組入比率	债券先物 比 率
		騰落率		騰落率	租入几至	
(当 期 首)	円	%		%	%	%
2020年 1月17日	10, 526	_	10, 648	_	99. 7	_
1月末	10, 642	1. 1	10, 766	1. 1	98. 6	_
2月末	10, 778	2.4	10, 904	2. 4	98. 2	_
3月末	10, 510	△0.2	10, 669	0. 2	97. 1	_
4月末	10, 669	1.4	10, 802	1.4	97. 1	_
5月末	10, 808	2. 7	10, 959	2.9	99. 1	_
6月末	10, 981	4. 3	11, 135	4. 6	97. 9	_
7月末	11, 155	6.0	11, 319	6. 3	98. 5	_
8月末	11, 017	4. 7	11, 180	5. 0	99. 7	_
9月末	11, 108	5. 5	11, 285	6.0	95. 7	_
10月末	11, 115	5. 6	11, 290	6.0	97. 1	_
11月末	11, 147	5. 9	11, 315	6. 3	98. 7	_
12月末	11, 219	6. 6	11, 396	7. 0	99. 2	_
(当 期 末) 2021年 1月18日	11, 143	5. 9	11, 319	6. 3	99. 6	_

⁽注1)騰落率は期首比です。

⁽注2)債券先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



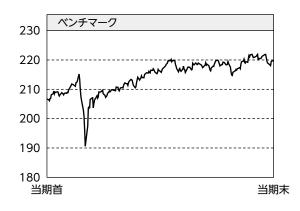
(注)ベンチマークは、2020年1月17日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は上昇しました。

期初から2020年3月上旬にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大により、主要国の長期金利が低下(債券価格は上昇)したことから、基準価額は上昇しました。3月中旬には、各国の大型経済対策による国債増発懸念が高まったことやユーロ圏で財政出動機運が急速に高まったことのほか、国債にもリスク資産を現金化する動きが波及したことなどから長期金利が急上昇(債券価格は下落)し、また期待インフレ率が原油価格の大幅下落などから一段と低下したことから、基準価額は大幅に下落しましたが、3月下旬には、世界各国が一斉に金融緩和や資金供給を強めたことで市場の不安心理が和らぎ、主要国の長期金利が低下に転じ、下落幅を縮小しました。4月以降は、世界的に新型コロナウイルス感染再拡大が続く中、新型コロナウイルスのワクチン実用化による景気回復期待を背景にした株高や資源高が続き、長期金利は米国では上昇したもののユーロ圏では低下推移となり、また期待インフレ率が上昇したことから、基準価額は上昇推移となりました。

投資環境



外国債券市場では、主要国の長期金利は、2020年3 月上旬にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大から 低下しました。3月中旬に、財政出動機運の高まりなど から大幅に上昇しましたが、下旬には上昇幅が縮小し ました。4月以降は、新型コロナウイルス感染拡大によ る景気減速への懸念と新型コロナウイルスのワクチン 普及による先行きの経済正常化への期待が交錯し、 国によりまちまちの動きとなりました。

期待インフレ率は、2020年3月中旬にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大や世界経済の減速懸念を背景に低下しました。その後は、資源価格の上昇などを受けて上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

ベンチマークであるブルームバーグ・バークレイズ世界インフレ連動国債インデックス(除く日本、円ヘッジベース) に連動する投資成果を目標として運用しました。

- (1)債券組入比率 期を通じて高位を維持しました。
- 知を通して同位を維持(2)ポートフォリオ構成

ベンチマークの通貨構成比率やデュレーション・満期構成等の諸属性を極力反映させることでベンチマークとの連動を目指しました。また、組入外貨建資産については対円での為替へッジを行いました。

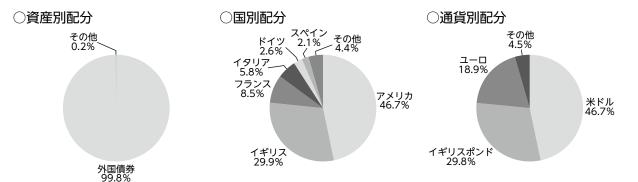
当ファンドの組入資産の内容

○上位10銘柄

順位	銘柄名	国·地域	組入比率
1	UKTI 1.25% 11/22/55	イギリス	1.6%
2	UKTI 0.125% 03/22/68	イギリス	1.6%
3	UKTI 0.375% 03/22/62	イギリス	1.5%
4	TII 0.25% 01/15/25	アメリカ	1.5%
5	TII 0.125% 07/15/22	アメリカ	1.4%
6	TII 0.375% 07/15/23	アメリカ	1.4%

順位	銘柄名	国·地域	組入比率	
7	TII 0.125% 04/15/22	アメリカ	1.4%	
8	TII 0.125% 07/15/24	アメリカ	1.4%	
9	TII 0.625% 04/15/23	アメリカ	1.4%	
10	TII 0.125% 07/15/30	アメリカ	1.3%	
	組入銘柄数	133		

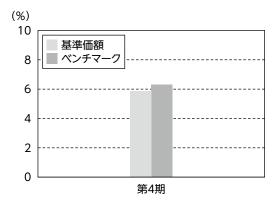
(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

▍ 当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。



基準価額騰落率は、期を通じて概ねベンチマーク騰 落率に連動しました。

ベンチマークとの乖離の主な要因は、売買コスト(マイナス要因)、キャッシュ要因(マイナス要因)等です。

今後の運用方針

主として日本を除く世界のインフレ連動国債(物価連動国債)に投資し、ブルームバーグ・バークレイズ世界インフレ 連動国債インデックス(除く日本、円へッジベース)に連動する投資成果を目指します。

組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を目指します。

1万口当たりの費用明細

	当	期	
項目	(2020年1月18日~	~2021年1月18日)	項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	一円	-%	(a)売買委託手数料= [期中の売買委託手数料] [期中の平均受益権口数] *10,000
(株式)	(-)	(-)	[期中の平均受益権口数] へ10,000
(新株予約権証券)	(-)	(-)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払
(オプション証券等)	(-)	(-)	う手数料
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(b) 有価証券取引税	_	_	(b)有価証券取引税= [期中の有価証券取引税] [期中の平均受益権口数] *10,000
(株式)	(-)	(-)	(日)有価証券取引統一[期中の平均受益権口数] へ10,000
(新株予約権証券)	(-)	(-)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関す
(オプション証券等)	(-)	(-)	る税金
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) その他費用	3	0.025	(c)その他費用= <u>[期中のその他費用]</u> ×10,000 [期中の平均受益権口数]
(保管費用)	(3)	(0.025)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(-)	(-)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、金銭信託預入に係る手数料等
合計	3	0.025	

⁽注1)期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。 (注2)各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

⁽注3) 「比率 | 欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(10.929円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<公社債>

										<u> </u>	当		期	
									買	付	額	売	付	額
											千米ドル			千米ドル
	ア	メ	リ	力	玉	債	証	券			54, 553			23, 417
										千カ	ナダドル		千カ	ナダドル
	力	-	ナ	ダ	玉	債	証	券			2, 751			1,667
外											千ユーロ			千ユーロ
	ド		<u> </u>	ツ	玉	債	証	券			2, 437			771
	イ	タ	IJ	ア	玉	債	証	券			5, 656			3, 232
	フ	ラ	ン	ス	玉	債	証	券			8,015			3, 392
	ス	~	イ	ン	国	債	証	券			2, 172			1,008
									=	Fイギリ	スポンド	=	Fイギリ	スポンド
	イ	ギ	IJ	ス	玉	債	証	券			24, 676			8, 950
									千スウ:	ェーデン	クローナ	千スウェ	ェーデン	クローナ
	ス	ウェ	ーデ	ン	玉	債	証	券			6, 974			2, 423
									千デン	ノマーク	クローネ	千デン	ノマーク	クローネ
国	デ	ン・	7 -	ク	玉	債	証	券			1,035			362
									千オー	ーストラ	リアドル	千オー	-ストラ	リアドル
	オ	ース	トラリ	ア	玉	債	証	券			1, 547			509
									千二ユー	ージーラ	ンドドル	千二ユー	-ジーラ	
	=	ュージ	ーラン	/ ド	玉	債	証	券			806			269

⁽注)金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

利害関係人*との取引状況等

■利害関係人との取引状況

							当		期			
	区		分			買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{\mathrm{B}}{\mathrm{A}}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況 D	D/C	
為	替	先	物	取	引	百万円 243, 266	百万円 243, 266	% 100. 0	百万円 251,442	百万円 251,442	% 100. 0	
為	替	直	物	取	引	10, 880	10,880	100.0	4, 067	4, 067	100.0	
金		銭	信		託	63	63	100.0	63	63	100.0	
コ	_	ル	• 口	_	ン	90, 160	7, 301	8. 1	90, 337	7, 301	8.1	

⁽注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

[※] 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<外国(外貨建)公社債>

(A)債券種類別開示

					当		期		末		
	区	分		額面金額	評 信	面 額	組入比率	うち B B 格 以下組入比率	残存其	引間別組 /	入比率
				祖 田 並 祖	外貨建金額	邦貨換算金額	租八儿至	以下組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
				千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
ア	メ	IJ	力	87, 760	113, 030	11, 735, 951	46.6	_	25. 3	15. 9	5. 4
				千カナダドル	千カナダドル						
力	7	ナ	ダ	3, 120	5, 568	453, 023	1.8	_	1.8	_	_
				千ユーロ	千ユーロ						
ド	-	1	ツ	4, 200	5, 264	660, 015	2.6	_	2.0	0.6	_
イ	タ	IJ	ア	8,880	11, 498	1, 441, 428	5. 7	_	3. 7	1.6	0.4
フ	ラ	ン	ス	12, 500	17, 004	2, 131, 688	8. 5	_	5.8	1.8	0.8
ス	~	イ	ン	3, 470	4, 169	522, 738	2. 1	_	1. 3	0.7	_
				千イギリスポンド	千イギリスポンド						
イ	ギ	IJ	ス	23, 400	53, 274	7, 510, 676	29.8	_	27. 2	1. 7	1.0
				千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ						
ス	ウェ	ーデ	゛ン	10, 820	14, 123	174, 572	0.7	_	0. 5	0.1	0.1
				千デンマーククローネ							
デ	ン・	v —	ク	2, 830	3, 266	55, 036	0.2	_	0.1	0. 1	_
				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル						
オー	ース	トラリ	ア	2, 540	3, 532	282, 104	1. 1	_	0.7	0.2	0.2
				千二ュージーランドドル	1						
ニコ	ュージ	ーラン	/ド	1, 280	1,841	136, 179	0. 5	_	0.4	0. 1	_
	合	計		_	_	25, 103, 413	99. 6		68.8	23. 0	7.8

⁽注1)邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

⁽注2)組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

⁽注3)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

当		期			ŧ
			評 信	五 額	
銘 柄	利率(%)	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)	償還年月日
(アメリカ) 国債証券		千米ドル	千米ドル		
TII 0. 125% 01/15/22	0. 125	2,670	3, 134	325, 485	2022/1/15
TII 0.125% 01/15/23	0. 125	2, 530	2, 978	309, 217	2023/1/15
TII 0.125% 01/15/30	0.125	2, 720	3, 050	316, 756	2030/1/15
TII 0.125% 04/15/22	0.125	3, 120	3, 425	355, 632	2022/4/15
TII 0.125% 04/15/25	0.125	2, 330	2, 534	263, 203	2025/4/15
TII 0.125% 07/15/22	0.125	2, 950	3, 460	359, 324	2022/7/15
TII 0.125% 07/15/24	0.125	2, 900	3, 420	355, 183	2024/7/15
TII 0.125% 07/15/26	0.125	2,620	3, 135	325, 595	2026/7/15
TII 0.125% 07/15/30	0.125	2, 890	3, 268	339, 326	2030/7/15
TII 0.125% 10/15/24	0. 125	2, 750	3, 003	311, 845	2024/10/15
TII 0.125% 10/15/25	0.125	1,760	1,924	199, 783	2025/10/15
TII 0.25% 01/15/25	0. 25	3, 070	3, 654	379, 477	2025/1/15
TII 0.25% 02/15/50	0. 25	1, 100	1, 288	133, 806	2050/2/15
TII 0.25% 07/15/29	0. 25	2, 710	3, 101	322, 078	2029/7/15
TII 0.375% 01/15/27	0.375	2, 640	3, 178	330, 008	2027/1/15
TII 0.375% 07/15/23	0.375	2, 880	3, 428	355, 954	2023/7/15
TII 0.375% 07/15/25	0.375	2, 700	3, 267	339, 283	2025/7/15
TII 0.375% 07/15/27	0.375	2, 390	2, 864	297, 383	2027/7/15
TII 0.5% 01/15/28	0.5	2, 260	2, 701	280, 452	2028/1/15
TII 0.5% 04/15/24	0.5	2, 100	2, 333	242, 253	2024/4/15
TII 0.625% 01/15/24	0.625	2, 650	3, 187	330, 917	2024/1/15
TII 0.625% 01/15/26	0.625	2, 640	3, 235	335, 909	2026/1/15
TII 0.625% 02/15/43	0.625	1,610	2, 227	231, 234	2043/2/15
TII 0.625% 04/15/23	0.625	3, 060	3, 393	352, 311	2023/4/15
TII 0.75% 02/15/42	0.75	1,600	2, 301	239, 009	2042/2/15
TII 0.75% 02/15/45	0.75	1,560	2, 179	226, 247	2045/2/15
TII 0.75% 07/15/28	0.75	2, 410	2, 903	301, 429	2028/7/15
TII 0.875% 01/15/29	0. 875	2, 350	2, 835	294, 362	2029/1/15
TII 0.875% 02/15/47	0.875	1,300	1,840	191, 094	2047/2/15
TII 1% 02/15/46	1.0	1,310	1,920	199, 436	2046/2/15
TII 1% 02/15/48	1.0	1,310	1,879	195, 136	2048/2/15
TII 1% 02/15/49	1.0	980 1,530	1, 391	144, 491	2049/2/15
TII 1.375% 02/15/44 TII 1.75% 01/15/28	1. 375 1. 75		2, 414 1, 826	250, 712 189, 695	2044/2/15 2028/1/15
TII 2% 01/15/26	2.0	1, 200 1, 290	2, 015	209, 229	2028/1/15
TII 2.125% 02/15/40	2. 125	1, 250	1, 927	200, 093	2040/2/15
TII 2. 125% 02/15/41	2. 125	1,550	2,842	295, 094	2041/2/15
TII 2. 375% 01/15/25	2. 375	2,000	3, 236	336, 049	2025/1/15
TII 2. 375% 01/15/27	2. 375	1, 270	2, 038	211, 682	2027/1/15
TII 2.5% 01/15/29	2. 5	1,020	1,616	167, 889	2029/1/15
TII 3. 375% 04/15/32	3. 375	330	731	75, 965	2032/4/15
TII 3. 625% 04/15/28	3. 625	1,370	3, 027	314, 346	2028/4/15
TII 3. 875% 04/15/29	3. 875	1, 280	2,904	301, 560	2029/4/15
小 計				11, 735, 951	
(カナダ)		千カナダドル	千カナダドル		
国債証券					
CANI 0.5% 12/01/50	0.5	480	611	49, 782	2050/12/1
CANI 1.25% 12/01/47	1.25	530	820	66, 721	2047/12/1

当		期		=	ŧ
3		刔	評 信		N
銘 柄	利率	額面金額		邦貨換算金額	償還年月日
>+ 113	(%)	HAY DILL HAY	外貨建金額	(千円)	DRAE I AI F
CANI 1.5% 12/01/44	1.5	530	880	71, 635	2044/12/1
CANI 2% 12/01/41	2.0	460	837	68, 128	2041/12/1
CANI 3% 12/01/36	3.0	360	747	60, 830	2036/12/1
CANI 4% 12/01/31	4.0	400	920	74, 907	2031/12/1
CANI 4.25% 12/01/26	4. 25	360	750	61,017	2026/12/1
小 計				453, 023	
(ドイツ)		千ユーロ	千ユーロ		
国債証券					
DBRI 0.1% 04/15/23	0.1	1, 140	1, 273	159, 658	2023/4/15
DBRI 0.1% 04/15/26	0.1	1,080	1, 242	155, 775	2026/4/15
DBRI 0.1% 04/15/46	0.1	660	1,059	132, 879	2046/4/15
DBRI 0.5% 04/15/30	0.5	1, 320	1, 688	211, 702	2030/4/15
(イタリア)					
国債証券					
BTPS 1.3% 05/15/28	1.3	1, 100	1, 292	162, 067	2028/5/15
BTPSI 0.1% 05/15/22	0.1	730	780	97, 843	2022/5/15
BTPSI 0.1% 05/15/23	0.1	550	579	72, 678	2023/5/15
BTPSI 0.4% 05/15/30	0.4	580	625	78, 350	2030/5/15
BTPSI 0.65% 05/15/26	0.65	220	234	29, 363	2026/5/15
BTPSI 1.25% 09/15/32	1. 25	1,010	1, 235	154, 884	2032/9/15
BTPSI 2.35% 09/15/24	2. 35	890	1, 048	131, 414	2024/9/15
BTPSI 2.35% 09/15/35	2.35	870	1, 493	187, 163	2035/9/15
BTPSI 2.55% 09/15/41	2.55	820	1, 404	176, 062	2041/9/15
BTPSI 2.6% 09/15/23	2.6	1, 260	1,654	207, 433	2023/9/15
BTPSI 3.1% 09/15/26	3. 1	850	1, 150	144, 166	2026/9/15
(フランス)					
国債証券					
FRTRI 0.1% 03/01/25	0.1	730	805	100, 921	2025/3/1
FRTRI 0.1% 03/01/26	0.1	300	324	40, 726	2026/3/1
FRTRI 0.1% 03/01/28	0.1	870	997	125, 003	2028/3/1
FRTRI 0.1% 03/01/29	0.1	610	697	87, 488	2029/3/1
FRTRI 0.1% 03/01/36	0.1	280	337	42, 350	2036/3/1
FRTRI 0.1% 07/25/36	0.1	510	651	81, 622	2036/7/25
FRTRI 0.1% 07/25/47	0.1	700	1, 016	127, 412	2047/7/25
FRTRI 0.25% 07/25/24	0.25	1, 170	1, 328	166, 590	2024/7/25
FRTRI 0.7% 07/25/30	0.7	1, 110	1, 422	178, 312	2030/7/25
FRTRI 1.1% 07/25/22	1.1	1, 380	1,637	205, 321	2022/7/25
FRTRI 1.8% 07/25/40	1.8	800	1,605	201, 254	2040/7/25
FRTRI 1.85% 07/25/27	1.85	1, 460	2,017	252, 905	2027/7/25
FRTRI 2.1% 07/25/23	2. 1	1, 250	1, 553	194, 754	2023/7/25
FRTRI 3.15% 07/25/32	3. 15	720	1, 470	184, 315	2032/7/25
FRTRI 3.4% 07/25/29	3. 4	610	1, 138	142, 707	2029/7/25
(スペイン)					
国債証券	0 15	000	400	F1 012	0000 /11 /00
SPGBEI 0.15% 11/30/23	0. 15	380	408	51, 216	2023/11/30
SPGBEI 0.65% 11/30/27	0.65	780	921	115, 546	2027/11/30
SPGBEI 0.7% 11/30/33	0.7	580	724	90, 842	2033/11/30
SPGBEI 1% 11/30/30	1.0	840	1,062	133, 220	2030/11/30
SPGBEI 1.8% 11/30/24	1.8	890	1,052	131, 912	2024/11/30
ユーロ計				4, 755, 869	

当		期			ŧ
	tid da		評値	五 額	
銘 柄	利率(%)	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)	償還年月日
(イギリス) 国債証券		千イギリスポンド	千イギリスポンド		
UKTI 0.125% 03/22/24	0. 125	1, 170	1, 562	220, 215	2024/3/22
UKTI 0.125% 03/22/26	0. 125	910	1, 212	170, 899	2026/3/22
UKTI 0.125% 03/22/29	0. 125	1,060	1,676	236, 394	2029/3/22
UKTI 0.125% 03/22/44	0. 125	1,030	2, 165	305, 269	2044/3/22
UKTI 0.125% 03/22/46	0. 125	880	1,802	254, 070	2046/3/22
UKTI 0.125% 03/22/58	0. 125	730	1, 862	262, 579	2058/3/22
UKTI 0.125% 03/22/68	0.125	850	2, 809	396, 102	2068/3/22
UKTI 0.125% 08/10/28	0.125	1, 110	1, 469	207, 211	2028/8/10
UKTI 0.125% 08/10/41	0.125	830	1, 450	204, 425	2041/8/10
UKTI 0.125% 08/10/48	0.125	810	1,630	229, 808	2048/8/10
UKTI 0.125% 11/22/36	0.125	990	1, 711	241, 304	2036/11/22
UKTI 0.125% 11/22/56	0.125	440	1,063	149, 997	2056/11/22
UKTI 0.125% 11/22/65	0.125	480	1, 414	199, 364	2065/11/22
UKTI 0.25% 03/22/52	0.25	850	2, 129	300, 278	2052/3/22
UKTI 0.375% 03/22/62	0.375	860	2, 732	385, 275	2062/3/22
UKTI 0.5% 03/22/50	0.5	810	2, 330	328, 593	2050/3/22
UKTI 0.625% 03/22/40	0.625	970	2, 302	324, 662	2040/3/22
UKTI 0.625% 11/22/42	0.625	860	2, 201	310, 314	2042/11/22
UKTI 0.75% 03/22/34	0.75	990	1, 934	272, 670	2034/3/22
UKTI 0.75% 11/22/47	0.75	800	2, 371	334, 397	2047/11/22
UKTI 1.125% 11/22/37	1. 125	920	2, 388	336, 684	2037/11/22
UKTI 1.25% 11/22/27	1.25	940	1,880	265, 129	2027/11/22
UKTI 1.25% 11/22/32	1.25	1,000	2, 124	299, 449	2032/11/22
UKTI 1.25% 11/22/55	1.25	680	2, 835	399, 703	2055/11/22
UKTI 1.875% 11/22/22	1.875	1,090	1, 706	240, 575	2022/11/22
UKTI 2% 01/26/35	2.0	600	1, 791	252, 617	2035/1/26
UKTI 2.5% 07/17/24	2.5	390	1, 390	195, 968	2024/7/17
UKTI 4.125% 07/22/30	4. 125	350	1, 324	186, 710	2030/7/22
小 計				7, 510, 676	
(スウェーデン)		千スウェーデン クローナ	千スウェーデン クローナ		
国債証券					
SGBI 0.125% 06/01/26	0.125	1,700	2,003	24, 765	2026/6/1
SGBI 0.125% 06/01/30	0.125	500	586	7, 252	2030/6/1
SGBI 0.125% 06/01/32	0.125	1, 430	1,861	23, 009	2032/6/1
SGBI 0.125% 12/01/27	0.125	1, 280	1,526	18, 865	2027/12/1
SGBI 0.25% 06/01/22	0.25	1,990	2, 199	27, 183	2022/6/1
SGBI 1% 06/01/25	1.0	2,090	2, 506	30, 981	2025/6/1
SGBI 3.5% 12/01/28	3. 5	1,830	3, 439	42, 514	2028/12/1
小 計				174, 572	
(デンマーク)		千デンマーク クローネ	千デンマーク クローネ		
国債証券					
DGBI 0.1% 11/15/23	0. 1	1,800	2, 032	34, 241	2023/11/15
DGBI 0.1% 11/15/30	0. 1	1,030	1, 234	20, 794	2030/11/15
小計		千オーストラリア	千オーストラリア	55, 036	
(オーストラリア)		ドル	ドル		
国債証券	0.55	00-		00.00-	0007/**/5
ACGBI 0.75% 11/21/27	0.75	390	461	36, 832	2027/11/21
ACGBI 1% 02/21/50	1.0	260	342	27, 342	2050/2/21

	当		期		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ŧ
		利率		評値	五 額	
銘	柄	(%)	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額 (千円)	償還年月日
ACGBI 1.25	% 02/21/22	1.25	460	548	43, 813	2022/2/21
ACGBI 1.25	% 08/21/40	1. 25	250	348	27, 836	2040/8/21
ACGBI 2%	08/21/35	2.0	280	433	34, 599	2035/8/21
ACGBI 2.5%	% 09/20/30	2. 5	380	615	49, 132	2030/9/20
ACGBI 3%	09/20/25	3.0	520	783	62, 548	2025/9/20
小	計				282, 104	
(ニュージ-	-ランド)		千ニュージー ランドドル			
国債証券	\$					
NZGBI 2%	09/20/25	2.0	380	472	34, 946	2025/9/20
NZGBI 2.59	% 09/20/35	2.5	300	453	33, 556	2035/9/20
NZGBI 2.59	% 09/20/40	2. 5	310	488	36, 140	2040/9/20
NZGBI 3%	09/20/30	3.0	290	426	31, 535	2030/9/20
小	計				136, 179	
合	計				25, 103, 413	

⁽注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場 の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

宿						н			当	期		末			
	項						目		評	価	額	比	率		
													千円		%
公		社						債		25, 10	03, 413		98.8		
コ	ール	•	口	_	ン	等	`	そ	の	他		31	17, 352		1.2
投	資	信	Ē	託	財		産	Á	総	額		25, 42	20, 765		100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(25,168,050千円)の投資信託財産総額(25,420,765千円)に対する比率は99.0%です。

(注2)外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=103.83円 1カナダドル=81.35円

1イギリスポンド=140.98円 1オーストラリアドル=79.86円 1スウェーデンクローナ=12.36円 1ニュージーランドドル=73.97円 1ユーロ=125.36円 1デンマーククローネ=16.85円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項		目		当 期 末 2021年1月18日現在
(A) 資			産	50, 649, 472, 322円
コ、	ール・	ローン	等	226, 504, 158
公	社	債(評価	i額)	25, 103, 413, 255
未	収	入	金	25, 274, 129, 603
未	収	利	息	42, 690, 474
前	払	費	用	2, 734, 832
(B) 負			債	25, 451, 759, 938
未		払	金	25, 417, 210, 960
未	払	解 約	金	34, 548, 789
未	払	利	息	189
(C)純 貸	資 産	総 額(A	(–B)	25, 197, 712, 384
元			本	22, 612, 688, 718
次	期繰	越損益	金	2, 585, 023, 666
(D) 受 i	益 権	総 口	数	22, 612, 688, 718口
1万口	当たり	基準価額(0	11, 143円	

■損益の状況

日 当 当 期 自 2020年1月18日 至 2021年1月18日 2021年1月18日 至 2021年1月18日 152,048,091円 受 取 利 息	■ J宍皿♥フイバル゙t							
受取利息	項	ĺ		目		自 2020年1月18日		
支 払 利 息 △212,516 (B)有価証券売買損益 売 買 益 3,750,937,706 売 買 損 △2,902,532,291 (C)その他費用 △5,087,463 (D)当期損益金(A+B+C) (E)前期繰越損益金 887,094,762 (F)追加信託差損益金 1,012,339,288 (G)解約差損益金 △309,776,427 (H) 計 (D+E+F+G) 2,585,023,666	(A) 配	当	等	収	益	152, 048, 091円		
(B) 有価証券売買損益 売買益 元買益 元明益 元明益 (C) その他費用 (D)当期損益金(A+B+C) (E)前期繰越損益金 (F)追加信託差損益金 (G)解約差損益金 (D)+E+F+G) (B) 在のである。 (B) 前にのである。 (B) があるのである。 (B) があるのである。 (C) があるのである。 (C) があるのである。 (C) があるのである。 (C) があるのである。 (C) があるのである。 (C) があるのである。 (C) がある。 (C) がなる。 (C) がなる。	受	臣 耳	Ż	利	息	152, 260, 607		
 売 買 益 3,750,937,706 売 買 損 △2,902,532,291 (C) そ の 他 費 用 △5,087,463 (D) 当 期 損 益 金(A+B+C) (E) 前 期 繰 越 損 益 金 (F) 追 加 信 託 差 損 益 金 (G)解 約 差 損 益 金 △309,776,427 (H) 計 (D+E+F+G) 2,585,023,666 	支	艺 拉	4	利	息	△212, 516		
 売 買 損 △2,902,532,291 (C) そ の 他 費 用 (D) 当 期 損 益 金(A+B+C) (E) 前 期 繰 越 損 益 金 (F) 追 加 信 託 差 損 益 金 (G) 解 約 差 損 益 金 (D+E+F+G) △2,902,532,291 995,366,043 887,094,762 1,012,339,288 △309,776,427 (E) 計 計 (D+E+F+G) 	(B)有	価 証:	券 売	買:	損 益	848, 405, 415		
(C) そ の 他 費 用	壳	売			益	3, 750, 937, 706		
(D)当期損益金(A+B+C) 995, 366, 043 (E)前期繰越損益金 887, 094, 762 (F)追加信託差損益金 1, 012, 339, 288 (G)解約差損益金 △309, 776, 427 (H) 計 (D+E+F+G) 2, 585, 023, 666	壳	売			損	$\triangle 2,902,532,291$		
(E) 前 期 繰 越 損 益 金 887, 094, 762 (F) 追 加 信 託 差 損 益 金 1, 012, 339, 288 (G) 解 約 差 損 益 金 △309, 776, 427 (H) 計 (D+E+F+G) 2, 585, 023, 666	(C) そ	の	他	費	用	△5, 087, 463		
(F)追加信託差損益金 1,012,339,288 (G)解約差損益金 △309,776,427 (H) 計 (D+E+F+G) 2,585,023,666	(D) 当	期損	益	金(A	+B+C)	995, 366, 043		
(G)解約差損益金 △309,776,427 (H) 計 (D+E+F+G) 2,585,023,666	(E) 前	期繰	越	損益	金盆	887, 094, 762		
(H) 計 (D+E+F+G) 2, 585, 023, 666	(F)追	加信	託差	損 3	益 金	1, 012, 339, 288		
	(G)解	約差	色 損	益	金	△309, 776, 427		
次期繰越損益金(H) 2,585,023,666	(H)	計		(D+E	+F+G)	2, 585, 023, 666		
	次	期繰	越損	益	金(H)	2, 585, 023, 666		

- (注1)(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2)(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注3)(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

世界物価連動債マザーファンド 為替ヘッジあり -第4期-

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は16,880,764,925円、期中追加設定元本額は9,963,550,469円、期中一部解約元本額は4,231,626,676円です。 ※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

国内債券SMTBセレクション (SMA専用) 16, 329, 776, 912円 F0Fs用世界物価連動債ファンド 為替ヘッジあり (適格機関投資家専用) 2, 178, 491, 134円 SMTAM9資産アロケーションファンド (適格機関投資家専用) 1, 804, 015, 653円 (青券コア・セレクション F0Fs用世界物価連動債ファンド (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 351, 764, 549円 債券コア戦略ファンド 大多替ヘッジあり (SMA専用) 232, 046, 705円 249, 970, 896円

お知らせ

該当事項はありません。